

令和6年3月28日

与論町長 田畑 克夫 殿

第6次与論町総合振興計画推進委員会
委員長 柳田 孝志

第6次与論町総合振興計画重点プロジェクトに係る第1期評価及び 第2期に向けた見直し並びに提言について

第6次与論町総合振興計画推進委員会（以下「本委員会」という）及び第6次与論町総合振興計画推進部会（以下「部会」という）は、第6次与論町総合振興計画の重点プロジェクトについて、第1期（令和4年度～令和5年度）の評価及び見直しを行うとともに、第2期（令和6年度～令和8年度）に向けた改訂について協議を行いました。本委員会及び部会において協議した第1期の評価及び第2期に向けた改訂内容について別添の通り報告いたします。また、本委員会の協議の中で、下記の2つの課題については、重点プロジェクトへの明記が無い一方で、今後本町が重点的に取り組む必要がある事項との結論に至りましたので、下記の通り提言します。

記

1. 防災対策の強化

防災対策については、本計画の基本計画において重要な柱として位置付けられております。しかし、近年の自然災害の頻発や気候変動等も踏まえ、まちづくりの基盤となる町民の安全・安心な暮らしを実現するうえでは、防災対策を重点事項として取り組む必要があり、今後の施策実施及び本計画への重点事項としての反映等検討いただくようお願いします。

2. 住居不足の解消

住居不足についても、本計画の基本計画において課題として明記されておりますが、町の活性化や重点プロジェクトの目標達成において共通の阻害要因となっていることから、より重点的に取り組むことが必要であり、今後の施策実施及び本計画への重点事項としての反映等検討いただくようお願いします。

上記2点の課題については、本計画の基本計画内に位置付けられている事項であるものの、本計画に掲げるまちの将来像及び重点プロジェクトの実現に向けて極めて重要な課題であり、当課題について今後の重点的な施策の実施及び今後の本計画の見直し時における重点事項としての位置づけが必要であるとの結論に至りましたので、提言申し上げます。